

高知県脳卒中地域連携パス使用マニュアル ①

【対象患者】 適応基準・除外基準

適応基準：新たな脳卒中急性期の患者（画像診断で責任病変が同定）
20歳以上

除外基準：脳卒中で連携に適さない特殊のものは除く
（若年者脳卒中や、もやもや病に伴うものなど）重篤な合併症のため連携が困難症例

【パスの同意について】

- ・脳卒中連携パスの利用に関する個人情報の取り扱いについては急性期が行い、診療計画についての説明および同意は各フェーズで行う

【パスの種類】

◇ 時系列パスパターンは連携の種類により下記の5種類に分類される

- ①急性期一かかりつけ医
- ②急性期一回復期一かかりつけ医
- ③急性期一回復期一維持期
- ④急性期一維持期（長期療養型医療施設、施設）
- ⑤その他（従来のバリエーションに当たる症例、又はその他意図せず終了した症例を指す。）

*最終記載医療機関が終了時に⑤を選択し、終了理由をパス内（あんしんネット上、又は各フェーズシート）に記載する。

◇ 情報共有用紙は施設単位で多職種により作成する

- ・情報共有内容は可能な限り簡素化し、必要情報に絞る

【パスの立上げ】

- ・急性期入院患者を受け入れた施設が、脳卒中連携パスを立ち上げることを、原則とする。
- ・連携パス参加施設であれば、どのステージを担当しても問題はない
（すなわちパスの立上げは従来の計画管理病院に限定されない）。

【パスの作成】

- ・パスの作成にあたっては多職種、多施設で共同作成する
（多職種とは）職種は医師を中心に、看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・医療連携室・ケアマネジャーなど医療連携に携わるすべての職種を指す
（多施設とは）急性期医療機関・回復期医療機関・維持期医療機関・かかりつけ医・在宅医療支援施設および行政組織を指す
- ・記入漏れがないように、記載がない場合は「なし」と記入する

【パスの送付方法】

- ・運用はあんしんネット上でのデータのやり取り、もしくはCD-Rと紙媒体併用にて行う。また、地域連携パス参加施設以外にはCD-Rと紙媒体にて行う。
- ・回収されたデータはそれぞれの施設で管理する
- ・連携パスを印刷する際、レイアウトの変更・追加シートは認めない。原則枠に収まる分量で入力する。

【パスの対象期間】

- ・発症からパス連携参加施設で治療中の場合は、期間を定めず「実施中」とする。

【パス発症1年後の運用】

- ・可能な限りあんしんネット上で医療者から医療者へと移動し、最終施設は発症1年後に急性期病院の連携パス担当者へデータを提供する。(あんしんネットまたは用紙+CD-Rにて提供)急性期病院がデータの更新をする。
- ・発症1年後に再発予防・二次予防チェック目的としてパス立上げ病院から脳卒中連携パス全患者へ手紙を送るなどする。また可能な限りデータを回収する。

【パスの完了】

- ・一連の脳卒中治療が終了し、自宅あるいはそれに準ずる施設への退院、もしくは長期療養入院となった時点で、連携パスの運用は「完了」とする。
 - ① 他疾患発症に伴う患者の転院は、転院時でパスを完了とする。但し、短期入院で元の施設へ帰る場合は継続とする。
 - ② 脳卒中再発の場合は、その時点でパスを完了とし、新たなパスを立ち上げる。
- ・「完了」となった時点でパスを終了とする。
- ・「完了」時、あんしんネット上のパスには「完了」となった事由を医師欄に記載する。
あんしんネット未加入施設は、「完了」となった事由を該当フェーズシートに記載し、該当急性期病院脳卒中地域連携パス担当者に送付する。
- ・連携外施設からの返信は、すでにパスは「完了」しているためあんしんネットへの入力はしなくて良い。ただし、各施設において任意での入力を禁止しない。

【パスのデータ】

- ・パスのデータは共有のものであり、また個人情報が含まれていることから個別に利用はしない
- ・脳卒中データバンクを作成する場合、パスのデータを転用可能とする
- ・合同会合で年次報告を行い、連携パスの集計データを公表する
- ・事務局が保有する集計データ等の流用については、事務局に使用理由等を申し出て許可を得る

【パスの診療情報提供書としての取り扱い】

- ・診療情報提供としてパスシートを使用する場合は、医師の記名・押印、または自署が必要の為、パスシートに押印又は自署を記入する

【あんしんネット上で取得した個人情報の位置づけ】

- ・「高知あんしんネット」で取扱う健康・医療・介護に関する情報は、あくまで診療補助の位置づけであるため、上書きは問題ない。ただし、診療の根拠となった連携パス情報は各施設の診療録（カルテ）内に正規の診療記録として保存する。
- ・紙のスキャン、PDFのファイル形式での保管など、記録の形式は各施設の判断に委ねる。